



道路は、産業を支える町の動脈

道路網の整備

道路の改良・舗装の新設工事	1億5,040万円
交通安全施設等の整備工事	1,200万円
道路排水の整備・舗装の補修工事	1億5,618万円
測量や設計の委託	2,750万円
道路用地の購入と補償費	4,344万円
道路の補修材料や機械の借り上げ	2,300万円

福祉医療の充実

母子家庭福祉事業	194万円
心身障害者福祉事業	883万8千円
高額療養費貸付事業	200万円
老人福祉事業	5,518万8千円
集会所建設事業	2,061万4千円
児童福祉事業	2億1,118万4千円
各種疾病予防事業	3,354万2千円
婦人の健康づくり事業	95万円
東陽病院組合負担金	3,280万8千円

公園の整備

坂田池公園実施設計委託及び施設整備工事	1億6,202万5千円
栗山平和公園基本設計委託及び敷地造成工事	651万6千円
野球場用地購入	8,589万8千円

生活環境の整備

空きビン、空きカン等廃棄物処理対策事業	911万7千円
合併処理浄化槽設置整備事業補助金	725万円
環境衛生事業振興組合負担金（ごみ処理業務）	4,607万3千円
広域行政組合負担金（し尿処理業務）	743万3千円
広域水道企業団負担金	1億1,425万7千円

道路網の整備が柱

4月号では、最重要施策としての「道路網の整備」を柱とした佐瀬哲司町長の施政方針と予算の概要をお知らせしました。道路の整備は、昭和63年度から3か年連続の重点事業となりましたが、このほか福祉や環境、教育といったソフトな分野でも、いろいろな事業を行うことになっています。今号では、平成2年度の主な事業とその予算を紹介します。

快適な明日へのステップ

平成2年度

おもな事業